



イヌやネコの動物福祉向上に取り組む6団体を新たに認定！ 活動を支援するためのオンライン寄付受付を12月2日よりスタート

動物関連団体へのオンライン寄付サイトを運営する公益社団法人アニマル・ドネーション（所在地：東京都港区、代表理事：西平衣里、通称アニドネ、<https://www.animaldonation.org/>）は、今年度新たに承認された6団体も含めたアニドネ認定の全45団体への寄付受付を12月2日（月）より開始しました。



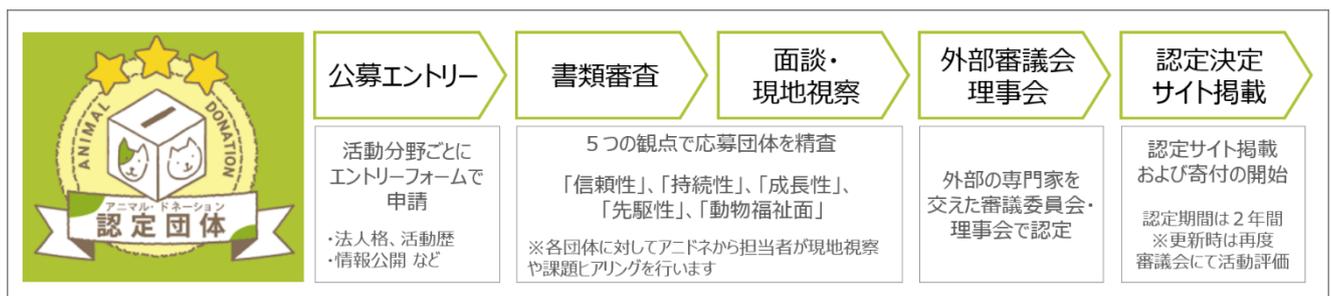
認定団体は、迷い動物や飼い主による飼育放棄や多頭飼育崩壊、動物愛護センターなどに収容されている動物を保護し、新たな迎え主を見つける「保護団体」、動物たちの福祉を配慮したうえで人間との触れ合いを推進する「介在団体」、盲導犬や介助犬といった人の暮らしをサポートする犬たちを育成する「伴侶団体」、動物愛護や動物のための福祉活動を行う「啓発団体」といった4つの分野にわたっています。

アニドネは個人や企業など多くの方からお預かりする寄付を信頼できる認定団体へお届けして、円滑な運営と動物たちの幸せな生涯を守るために支援を続けております。

認定団体一覧 URL : <https://www.animaldonation.org/organization/list/>

〇認定団体の選定について

「犬や猫のために寄付をしたいけれど、どのような団体を選んだら良いかわからない」という方たちの思いに応え、また、みなさまからの善意の寄付金を有意義に活用するため、支援団体の認定につきましては、複数回の面談及び外部の有識者で構成された審議委員会の承認を経て、理事会で決定するという厳正なプロセスを重ねて決定しております。本年度は、本年3月27日からの応募受付にエントリーいただいた団体より、書類選考や現地視察などを経て、新たに6つの団体を迎え、計45の認定団体に対しての寄付金を12月2日より受け付ける運びとなりました。



O24 年度の新規認定団体皆様からのコメント（順不同）



・特定非営利活動法人アニマルサポート高知家 吉本由美様（高知県/保護団体）

この度はアニマル・ドネーションの認定団体にご選出いただき誠にありがとうございます。高知県で保護施設を持たずに活動している団体です。多くのボランティアさんに協力いただき、犬猫の生体販売をやめたペットショップと協同し毎日譲渡会、TNR も月 1 回開催しています。「人と動物が幸せに暮らせる社会」を目指します。



・特定非営利活動法人いぬ・ねこネットワーク秋田 保坂美代子様（秋田県/保護団体）

スタッフは働きながらの活動です。自分たちでできることには限りがあり、秋田県民の保護主さんの支援を行いながら、犬猫の幸せを願って活動しております。今年度から新たに TNR 活動をされている方への手術補助を行い、野良猫の繁殖を防ぐ取組みを始めました。できることを一つずつ実現させていくためには、アニドネさんの認定団体に選ばれたことはとても嬉しく、活動の励みになっています。



・犬の M 基金 秋田千嘉子様（北海道/保護団体）

この度アニマル・ドネーション様の認定団体に登録頂き感謝申し上げます。野犬、多頭飼育崩壊現場、行政からの相談案件などの犬猫たちは預かりボランティアのもと心と体のケア、さらに社会化を進めながら全頭家庭犬への譲渡を目標に皆様のお力添えをいただき長い道のりに向けてさらに精進してまいります。



・特定非営利活動法人 倉敷猫まもりの会 塩田陽子様（岡山県/保護団体）

当会は、2013 年から倉敷市で猫の殺処分ゼロを目指し活動してきました。保健所よりレスキュー譲渡している乳飲み子・負傷猫は、年間約 200 匹以上です。飼育が難しいと言われていた乳飲み子を育てることを得意としています。この度、認定を頂けたことで活動資金への不安の軽減とともに、厳しい審査基準をクリアしたという自負となり、メンバー同心より感謝いたします。



・認定特定非営利活動法人 えひめイヌ・ネコの会 高岸ちはり様（愛媛県/啓発団体）

えひめイヌ・ネコの会は毎週日曜日に猫の、第 4 日曜日は犬も参加の里親さがし会開催を行い、保護猫カフェの運営や行政機関と協働をし、ペットの防災、地域猫活動の啓発も行ってまいります。この度はアニマル・ドネーション認定団体に選んでいただき、光栄です。社会的信頼を得て、より一層の動物愛護への取組みを進めて参りたいと思います。



・特定非営利活動法人 ちよだニャンとなる会 古川尚美様（東京都/啓発団体）

当会は、2000 年に千代田区と連携・協働し、活動が始まりました。2011 年には全国に先駆けて猫の殺処分ゼロを実現。行政と連携する活動は、「千代田モデル」として広く認知され、全国から行政職員や政治家が視察に。この度は、普及啓発団体部門としての認定ですが、実際には保護猫・老猫ホームも運営。「机上の空論」ではなく、社会の課題にいち早く気づき、解決に向ける方法を行政へ、そして社会に伝える私たちの活動をどうぞご支援ください。

○アニドネ事務局より

24年度、アニドネ認定基準通過団体として6つの新団体が増えました。これまで以上に多くのエントリーを受け、できるだけ多くの認定団体をと真摯に向き合い、前向きに審査のプロセスを重ねました。皆さまからの大切なご寄付を有意義に活用いただけるよう団体活動の信頼性、持続性、成長性、先駆性だけでなく動物福祉面まで調査のために現場へ訪問。厳正なる審査の結果、審議委員会で承認された新団体です。

日本の動物福祉向上のため、全国へ寄付を届けることが目標のアニドネにとって、初めて四国でがんばる団体が認定されたことは新たな一歩と感じております。これからは全45団体へ、皆さまからのキモチをカタチに！

引き続き、あたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

『アニマル・ドネーション』とは

動物のためにがんばっている団体と、自分も何かしたいと思う人や企業を結びつける日本初の動物関連に特化したオンライン寄付サイトを運営する中間支援組織です。「どのような施設や活動を支援したらよいか分からない」という多くの方の声に応え、厳正な審査を経て認定された団体（※）へ寄付をお届けしています。

また、動物福祉の向上を目指して、ともに考えアクションを呼びかけるAWGs（Animal Welfare Goals）プロジェクトも展開して、犬や猫に関連するさまざまな情報の発信を行っています。

「キモチをカタチに」— 動物福祉や他の分野においても、人々が協力しあい、想いをそれぞれの形で行動として社会づくりに貢献していける。そんな豊かな気持ちを育める寄付文化の醸成をアニマル・ドネーションは目指しています。

※ 寄付先は、動物のためにがんばる団体（保護団体・介在団体・伴侶団体・啓発団体）が対象です。アニドネが提供する情報をもとに、寄付支援者自らが寄付先を選び、オンラインで直接寄付できるのも特徴です。アニドネはこれまでに、個人の方・団体の皆さまから、555,662,992円（2024年10月末時点）の寄付金をお預かりし、「保護団体」、「介在団体」、「伴侶団体」、「啓発団体」へ寄付を届け、その活動を支援しています。今後もアニドネに寄せられる多くの寄付金を、高い理念と目標を掲げ活動する団体が有意義に活用できるよう努めてまいります。

■ 法人概要

法人名 : 公益社団法人アニマル・ドネーション (<https://www.animaldonation.org/>)

代表者 : 西平 衣里 (にしひら えり) 代表理事・マネジメントディレクター

所在地 : 〒107-0062 東京都港区南青山 2-15-5 FARO1F

設立 : 2010年7月 (サービス開始: 2011年9月)

活動内容 : 1.動物福祉活動の支援に特化した寄付サイトの運営
2.動物関連団体へのサポート活動
3.「人と動物の共生」を社会に広める活動

【本リリースに関するお問い合わせ窓口】

公益社団法人アニマル・ドネーション 広報担当 小澤 (k.ozawa@animaldonation.org)